

みなさんこんにちは (^_^) /

6月に入り、夏へ向けて暑くなってきておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

今回は「お手伝い」について取り上げたいと思います。東京大学とベネッセ教育総合研究所が2018年に行った「子どもの生活と学びに関する親子調査」によりますと、小学5・6年生のお手伝いでは「食器を並べる・片付ける」が最も多く、次いで「料理をする」、「買い物をする」となっております。年齢や成長によってお手伝いできる内容も変わってくるものと思いますが、食事に関するお手伝いが多いように感じます。

私が小学生のころ、家でチャボ（小型のニワトリ）を飼っており、このチャボの世話が私の仕事でした。お手伝いと言えるか分かりませんが、えさを切ることや小屋の掃除、水やりをしており、私はこの仕事の中で、包丁を使うことを覚えました。それから、このチャボは毎日卵を産みました。ニワトリより小さい卵ですが、自分で目玉焼きをつくるのが楽しみでした。料理とまでは言えませんが、火を使いフライパンを使うことも覚えました。

調査結果からもですが、特に食事に関するお手伝いには、子どもが楽しみながらできる要素がたくさん含まれているのかもしれませんが。お手伝いに「おいしい」がついてきますからね。もちろん片付けまでが食事ですが……。いつか自立していく子どもたちの生活力を育むためにも、子どもが楽しい！！と感じる「お手伝い」探しに取り組んでみてはいかがでしょうか。【S】

※次回の配信は6月12日(金)となります。

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★

